

令和4年度 第11回浦川原区地域協議会 次第

と き 令和5年2月22日(水) 18時30分から

ところ 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

1 開 会 (:)

- 会議の成立確認(成立出席委員数6人) 出席委員数___人 欠席委員数___人
- 会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 相澤誠一 委員

2 報 告

(1) 市からの報告

- ・浦川原区地域協議会からの意見書に対する回答について(当日配付)
- ・浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみの廃止について(資料1)
- ・3区中学校統合の進捗状況について
- ・地域独自の予算の事業一覧について(当日配付)

(2) 会長報告

(3) 委員報告

- ・中学生との意見交換会(中学生による団体への提案)について

3 協 議

(1) 自主的審議事項の検討について

4 その他

- ・浦川原区地域協議会だより第54号の発行について(当日配付)
- ・令和4年度地域活動支援事業成果報告会について(資料2)

5 次回の会議日程

- ・令和4年度第12回地域協議会

日時: 令和5年3月25日(土) 15時45分から

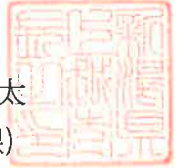
会場: 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

6 閉 会 (:)

上交第 4837 号
令和 5 年 2 月 20 日

浦川原区地域協議会
会長 藤田 宏禎 様

上越市長 中川 幹太
(企画政策部 交通政策課)



浦川原区地域協議会からの意見書について (回答)

令和 5 年 2 月 2 日付けで提出のありました意見書について、別紙のとおり回答します。

【意見1】

令和6年春の敦賀延伸を見据え、北陸新幹線の停車駅である上越妙高駅へのほくほく線の乗り入れを復活するとともに、本数を多くすること。

直江津駅での乗り換えを少なくすることにより、関西方面への移動の利便性向上を図る。なお、直江津駅で乗り換える場合は、高齢者・障がい者等に配慮し、同一ホームでの乗り換えとすること。

【回答】

上越妙高駅への乗り入れや直江津駅での乗り換えについては、鉄道各社が利用状況や保有する車両数、車両の折り返し、他社の鉄道との接続など、様々な要素を勘案し、調整しております。

このたびの利便性向上に関するご意見につきましては、取組の参考としていただけるよう北越急行株式会社にお伝えいたします。

【意見2】

JR黒井駅にほくほく線列車の停車本数を多くすること。

直江津地区工場群の通勤者（交代勤務者も含む）に「ほくほく線」の利用促進を図る（パーク&ライドによるSDGsの実現）。

【回答】

JR黒井駅への停車本数については、意見1に対する回答と同様に、北越急行株式会社が様々な要素を勘案し、調整しております。

このたびの利便性向上に関するご意見や、利用促進に関するご提案につきましては、取組の参考としていただけるよう同社にお伝えいたします。

【意見3】

当地域の農産物生産者や民間事業者が北越急行㈱のネットショップ網を活用して地域の特産品等を販売し、利益の一部を北越急行㈱に還元するとともに地域の活性化につなげる。

【回答】

北越急行株式会社のネットショップにおいては、ほくほく線の利用促進やマイレール意識の醸成につながるグッズを販売しており、収入確保の一つの方策として実施しているものと認識しております。

市といたしましては、地域からの提案を同社へ取り次ぐなど可能な支援を行ってまいりますので、具体的な実施内容案を作成いただき、浦川原区総合事務所へご相談ください。

【意見4】

北越急行㈱が製造する新車両には、必ず車内トイレを設置すること。

【回答】

ほくほく線車両内のトイレ設置につきましては、平成29年度の貴会からの意見書に対する回答のとおり、北越急行株式会社に対し、新車両導入時にはトイレ付車両を導入するよう提案してきたところであります。

同社からは、新車両導入時にトイレを設置する方向で検討を進めていると聞いております。引き続き、市民の要望として、このたびのご意見を同社にお伝えいたします。

【意見5】

虫川大杉駅・うらがわら駅両駅舎を活用し、地域の方々が企画・運営するイベントにより駅舎周辺の活性化と「ほくほく線」の利用促進を図るために必要な支援をすること。

例えば、駅舎前広場でのマルシェ（地元生産者やキッチンカーの出店）や駅舎でのカフェ（茶屋）などのイベントを地域運営で開催するための協力。

【回答】

ご意見にあるとおり、駅舎を活用することにより、鉄道や駅舎等への愛着・理解を高め、沿線住民のマイルール意識の向上や利用促進につながることを期待できると考えます。

ご提案いただいたイベント内容によっては、市の支援メニューを活用できる場合もありますので、具体的な取組をご検討いただき、浦川原区総合事務所へご相談ください。

上施第 3 5 5 8 号
令和 5 年 2 月 8 日

浦川原区地域協議会
会 長 藤 田 宏 禎 様

上越市長 中 川 幹 太
(産業観光交流部施設経営管理室)



浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみの廃止について (通知)

令和 5 年 1 月 2 7 日付けで答申のあった諮問第 7 6 号：浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみの廃止について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

諮問のとおり、浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみを廃止することとし、令和 5 年上越市議会 3 月定例会に所要の条例案を提出します。

令和5年度「地域独自の予算」事業一覧【浦川原区】

No.	事業名	実施主体	提案団体	予算額 (千円)	歳出科目		担当課
					目の名称	事業名	
1	第14回浦川原和太鼓祭開催事業	特定非営利活動法人 保倉川太鼓	—	690	文化振興費	文化振興企画費	文化振興課
2	うらがわら雪あかりフェスタ開催事業	うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会	—	222	観光交流費	観光振興対策事業	観光交流推進課
3	うらスポマラソン大会開催事業	特定非営利活動法人 うらがわらスポーツクラブ	—	325	体育振興費	一般スポーツ活動推進事業	スポーツ推進課
計				3件	1,237		

※提案団体が実施主体と同一の場合は、「提案団体」欄に「—」を記載している。

＜参考＞地域自治区別提案状況

区名	提案件数	予算額 (千円)	区名	提案件数	予算額 (千円)
高田区	19	8,700	安塚区	3	2,529
新道区	1	1,029	浦川原区	3	1,237
金谷区	6	1,990	大島区	2	1,690
春日区	3	599	牧区	7	2,541
諏訪区	5	3,152	柿崎区	4	3,370
津有区	5	1,752	大潟区	2	5,384
三郷区	5	1,485	頸城区	9	7,993
和田区	2	780	吉川区	3	4,426
高士区	8	4,433	中郷区	9	8,269
直江津区	6	3,594	板倉区	6	4,502
有田区	4	2,202	清里区	4	5,218
八千浦区	2	1,339	三和区	6	9,001
保倉区	4	808	名立区	9	2,636
北諏訪区	6	1,279	合計	146	94,136
谷浜・桑取区	3	2,198			

※令和5年度予算は、令和5年第2回（3月）上越市議会定例会での議決をもって成立します。

浦川原区 地域協議会だより

発行日：令和5年2月25日
通算：第54号
発行：浦川原区地域協議会
編集：地域協議会編集委員会
地域協議会事務局
(総務・地域振興グループ内)

中保倉地区で出張地域協議会を開催

10月20日木曜日、中猪子田集会所で出張地域協議会（第7回地域協議会）を開催しました。この出張地域協議会は、地域協議会の活動を広く地域の皆さんに知っていただくよう開催しているもので、中猪子田・下猪子田・小蒲生田町内会の方々から出席していただきました。

今回の地域協議会では、3区中学校統合の進捗状況について市から報告があったほか、自主的審議事項の検討について、委員が2つのグループに分かれて話し合いを進めている状況を報告しました。

地域協議会終了後、出席いただいた皆さんと意見交換を行い、地域協議会から「仲間の絆を深めるために行っていることはあるか」「カルチャー講座等に男性が参加しやすくするにはどうすればよいか」という質問をさせていただきました。これに対し、中猪子田町内会の方から「残念ながら、今年婦人会を解散することになったが、老人会では女性も含めて12・13人が集まって楽しく活動しているほか、猪子田郵便局の一角を借りて作品展示を行うなど、町内の住民の活動の場がいくつかある」と話されていました。長引くコロナ禍で、町内会の行事等が中止になるなど、地域の寄り合いの機会が少なくなっている中で、工夫されている様子を伺うことができました。

今後も地区単位で地域に伺い、地域の現状を把握し、課題解決に向けて取り組んでまいります。

地域協議会は、浦川原コミュニティプラザを会場に、1か月に1回の頻度で開催しています。会議は公開で開催され、どなたでも傍聴することができますので、お気軽にお越しください。



地域活動支援事業成果報告会の開催について

今年度「地域活動支援事業」を活用して事業を実施した団体の皆さんから活動状況を発表していただく成果報告会を開催します。申込みは不要で、どなたでも参加できます。

■令和4年度採択事業（団体）※発表順

- ・第13回浦川原和太鼓祭（NPO法人保倉川太鼓）
- ・虫川の観光資源を活用した観光PR事業（大字虫川自治会）
- ・うらがわら雪あかりフェスタ（うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会）
- ・広報紙「夢だより」周知推進事業（NPO法人夢あふれるまち浦川原）
- ・「和山・観音堂」トレッキングコース整備促進事業（NPO法人夢あふれるまち浦川原）
- ・宿泊体験交流施設月影の郷イベント事業（月影の郷運営委員会）

○とき 3月25日(土) 午後1時30分～3時10分

○ところ 浦川原コミュニティプラザ 4階 市民活動室4・5

※報告会終了後、令和6年度の「地域独自の予算」の提案に向けて、制度の概要やスケジュールについて説明します。また、同日午後3時45分（予定）から、第12回浦川原区地域協議会を開催します。

地域協議会と中学生との意見交換会

(11/8 現地学習・体験活動 12/20 まとめ発表・意見交換)

浦川原区地域協議会では、毎年「中学生との意見交換会」を行っています。この意見交換会は平成26年度から実施しており、これまで、浦川原区の産業、文化、歴史、伝統などについて、関係する団体の皆さんからお話や説明を聞き、学ぶことができました。中学生が普段なかなか関わることが少ない大切な地域資源を学んでもらい、浦川原区に愛着や関心をもってもらいたいというねらいがあります。

今年度は、中学1年生13人を対象に、「ふるさと浦川原の伝統文化」を学ぶため、11月8日に現地学習を行いました。学習先は、飯室神楽（石動神社）、月影雅楽（谷集会所）、保倉川太鼓（保倉川太鼓道場）の3か所です。それぞれの場所で、演奏・演舞を見聞きするだけでなく、実際に楽器に触れて音を出したり、衣装やお面・道具に触れたりして、肌で感じて実感することができ、今までになく、身近に学ぶことができたと思います。また、団体が抱えている問題や課題についてお話を聞き、どの団体も、担い手、後継者がいないことに悩んでいることを知りました。さらに、コロナによるイベント減少などの影響もあることが分かりました。

11月の現地学習を踏まえ、12月20日に、中学生によるまとめの発表と、地域協議会と中学生の意見交換を行いました。中学生が3班に分かれ、1班は「月影雅楽」、2班は「飯室神楽」、3班は「保倉川太鼓」についてまとめた素晴らしい資料を発表しました。右ページに抜粋したものを掲載しましたので、ご覧ください。

中学生の視点は、私たち大人にない斬新なものがあり、いつも感心しています。課題に対してどのような解決策があるのか、具体的な意見がたくさん出てきました。その実現に向けて、地域協議会としてどのような支援ができるのか、方策を見つけていきたいと思います。

▼現地学習・体験活動の様子



浦中1年生のまとめ・意見発表

中学生が月影雅楽、飯室神楽、保倉川太鼓の良いところや課題などを資料にまとめました。その一部を紹介します。今後、「課題に対してどのような対策が考えられるか」「自分たちにできることは何か」について、各団体に向けた発表を3月に行う予定です。

1班:月影雅楽 ～月影雅楽を残すために～

◎良いところ

- ・伝統的な音楽を体験して、とても貴重なことが理解できた。そしてすごい技術がある。
- ・月影雅楽保存会の方の「越天楽」を聴いて、一つひとつの楽器が特有の音色を持っている。その音色が合わさると、とても綺麗。

【課題】

- ① 急な人数減少
- ② 場所が遠く、体験だけで終わってしまい、続ける人がいない。
- ③ 月影雅楽の存在を知らない。
- ④ 後継者が少なくなってしまった。
- ⑤ コロナ禍で、イベントなどが少なくなった。



2班:飯室神楽 ～後継者を残すために～

◎良いところ

- ・踊りの迫力がある。
- ・昔一度途絶えたけど、たくさんの人と協力して伝統を守っている。(150年くらい前から続けている)
- ・飯室神楽の会員37人が飯室神楽を続けている。(30～60代)

【課題】

- ① 費用の負担が大きい
- ② 後継者が少ない



3班:保倉川太鼓 ～保倉川太鼓の伝統を守るために

◎良いところ

- ・今まで教えてきた人数…100人以上(→学校のクラブ活動) ・曲のレパートリー…30種類以上(→自分達でアレンジ)
- ・打ち方…一般的な「平置き正面打ち」ではなく、斜め台長胴太鼓を据えた「斜め打ち」
- ・平成25年に新潟県内初となる和太鼓団体のNPO法人化。平成30年の出演本数が過去最多の60本

【課題】

- ① 後継者不足
 - ・少子高齢化、地域離れなどが原因
 - ・現在、後継者が0人という訳ではない
- ② イベントの減少



<中学生の感想>

- ・浦川原に雅楽があることに驚きました。また、後継者がいないことや、小学校や中学校から位置が遠いなどの改善点が見つかりました。それらをもとに自分達ができることをして改善していきたいです。(1班)
- ・飯室神楽には昔からの歴史があり、たくさんの人が協力して後に伝えていこうとしていることが分かりました。課題の解決案は、どの方法が最善なのかを考えることができました。(2班)
- ・今までの歴史や演奏スタイル、やりがいなど様々な事を知ることができてよかったです。また、自分達の近くにあっても知らない事があったので、これからは、地域をもっとよく見て伝統に触れて行きたいと思いました。(3班)

活動報告（令和4年7月～令和5年1月）

日時	項目	主な内容
令和4年 7/26	第4回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・安塚中学校、浦川原中学校及び大島中学校の統合方式について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】
8/29	第5回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・新市建設計画の変更について【諮問】 ・浦川原中学校の廃止と安塚中学校及び大島中学校との新設統合校の設置について【諮問】 ・地域協議会会長会議について【会長報告】 ・中学生との意見交換会について【委員報告】 ・「(仮称)地域独自の予算」の概要(案)について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】
9/29	第6回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生との意見交換会について【委員報告】 ・浦川原中学校の廃止と安塚中学校及び大島中学校との新設統合校の設置について【市からの報告】 ・「(仮称)地域独自の予算」(案)説明会の開催結果について【市からの報告】 ・3区中学校統合実行委員会準備委員会について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】
10/20	第7回浦川原区地域協議会 (中猪子田集会所) ※出張地域協議会として開催	<ul style="list-style-type: none"> ・3区中学校統合に向けた校名候補の選定に係るアンケートの実施について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】
11/8	浦川原区地域協議会委員研修会 (浦川原地区公民館)	テーマ：地域自治推進プロジェクトについて 講師：上越市自治・地域振興課 職員
11/29	第8回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生との意見交換会における現地学習の実施結果について【委員報告】 ・新市建設計画の変更について【市からの報告】 ・令和4年度冬期道路交通確保除雪計画について【市からの報告】 ・3区中学校統合の進捗状況について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】 ・「地域活性化の方向性」の検討について【協議】
12/21	第9回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみの廃止について【諮問】 ・中学生との意見交換会の開催結果について【委員報告】 ・令和4年度第1回浦川原地区公共交通懇話会の開催結果について【委員報告】 ・3区中学校統合の進捗状況について【市からの報告】 ・地域活動支援事業の変更申請の承認決定について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】
令和5年 1/27	第10回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・3区中学校統合の進捗状況について【市からの報告】 ・「浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみの廃止について」の諮問に対する答申について【協議】 ・令和4年度地域活動支援事業成果報告会について【協議】 ・自主的審議事項の検討について【協議】 ・ほくほく線の利用促進及び利便性向上について【自主的審議事項】

※上記のほか、本紙面に掲載した中学生との意見交換会や自主的審議事項検討のためのグループごとの話し合いなどの活動に取り組んでいます。

■編集後記

コロナ感染症に伴う制限が緩和され、社会経済も動き出し、明るさを取り戻しつつあります。

地域協議会では、3区中学校統合問題を始め、浦川原中学校1年生との意見交換会、出張地域協議会、ゆあみの廃止問題等、様々な課題を審議してまいりました。また、昨年からの地域の課題や地域の活性化などについて話し合う「自主的審議事項」に取り組んでおり、定例の会議のほか、委員を2班に分けて検討を進めています。なかなか意見がまとまらず苦労しておりますが、少しずつ前に進めていきたいと思っております。

編集委員：池田副会長・小野委員・北澤誠委員・宮川委員

令和 4 年度地域活動支援事業成果報告会 開催要項

1 目 的

令和 4 年度に地域活動支援事業を活用して事業を実施した団体が活動内容を広く市民に報告するとともに、浦川原区地域協議会が団体の活動内容や今後の事業の見通しなどを確認し、地域活力の向上や地域課題を探る一助とするため成果報告会を開催する。

2 開催日時

令和 5 年 3 月 2 5 日（土） 午後 1 時 3 0 分から 3 時 1 0 分まで

※報告会終了後、令和 6 年度の「(仮称) 地域独自の予算」の提案に向けて、制度の概要やスケジュールについて説明します。

3 会 場

浦川原コミュニティプラザ 4 階 市民活動室 4・5

4 令和 4 年度地域活動支援事業成果報告会について

(1) 内容

- ・補助を受けた団体は、市に提出済み（または提出予定）の「補助事業実績報告書」に基づき、①事業の収支、②実施事業の内容、③事業評価（効果・成果、評価の根拠）、④今後の活動の見通しについて発表することを必須とする。
- ・事業実施中の場合は、報告会開催時点での取組内容を発表する。

(2) 時間

発表時間は、質疑の時間を含めて 1 事業当たり 1 0 分とする。（全 6 事業）

(3) 発表順

事業提案順により行う。

(4) その他

新型コロナウイルス感染防止対策のため、団体の出席者は 1 人（5 団体）とする。

令和4年度地域活動支援事業成果報告会 次第

日 時：令和5年3月25日（土）13:30～15:10

会 場：浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

進行：北澤正彦委員

(1) 開会（13:30）

挨拶：藤田会長

(2) 令和4年度地域活動支援事業成果報告（13:40）

発表順 (資料No.)	発表時間	事業名 【団体名】
1	13:40～13:50	第13回浦川原和太鼓祭 【特定非営利活動法人保倉川太鼓】
2	13:55～14:05	虫川の観光資源を活用した観光PR事業 【大字虫川自治会】
3	14:10～14:20	うらがわら雪あかりフェスタ 【うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会】
4	14:25～14:35	広報紙「夢だより」周知推進事業 【特定非営利活動法人 夢あふれるまち浦川原】
5	14:35～14:45	「和山・観音堂」トレッキングコース整備促進事業 【特定非営利活動法人 夢あふれるまち浦川原】
6	14:50～15:00	宿泊体験交流施設月影の郷イベント事業 【月影の郷運営委員会】

(3) 閉会（15:10）

挨拶：村松副会長